

「オーケストラって
なあに？」



第20回

はじめての クラシック

中学生・高校生のために
2026年
サントリーホール 大ホール

2026年7月28日(火)・29日(水)
開場13:15 開演14:00

指揮:小林 研一郎

管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団

ご案内:三枝成彰

司会・ナレーション:永井美奈子

プログラム

H. ベルリオーズ:ローマの謝肉祭 作品9

B. ブリテン:青少年のための管弦楽入門
パーセルの主題による変奏曲とフーガ
(ナレーション:永井美奈子)

A. ドヴォルザーク:交響曲第8番 ト長調 作品88, B. 163

※曲目、出演者は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

全席指定 学生(高校生以下) 1,000円

保護者(保護者チケットのみ購入不可) 2,500円

一般 4,000円

ホームページは
こちら▼



※未就学児はご入場いただけません。
※公演中止の場合を除き、チケット代金の払い戻しはできません。

一般発売 5月30日(土)

●チケットぴあWEB予約 <https://w.pia.jp/t/hajimete-classic20/>

●サントリーホールチケットセンター

サントリーホールWEB予約 <https://suntoryhall.pia.jp/>

お電話予約 0570-55-0017(オペレーター対応)(10:00-18:00※休館日を除く)

制作・お問合せ:メイ・コーポレーション 03-3584-1951(平日10:00-18:00)

後援:一般財団法人神奈川県私立中学高等学校協会 他

主催:はじめてのクラシック実行委員会

企画アドバイザー:CFA有限責任事業組合

この夏、日本最高峰のサントリーホールで、
本物のクラシックに触れよう!



ご案内 三枝 成彰 Shigeaki Saegusa

音楽に親しんでこなかった人が、これから聴きはじめようとするとき、聴きやすいやさしい曲から入るべきか、あるいはいきなり“本物”から入るべきか？それはとてもむずかしい選択です。しかし、私はやはり、初めての人にこそ、わかりやすいものよりは“本物”を最初から聴いていただきたいと思っています。本物は必ず、聴く人に何かしらの感動をもたらしてくれます。その感動を、味わっていただきたいのです。「クラシックは初めて」という人に、まずそういう体験をしていただこうと、2007年から行っているのがこの「はじめてのクラシック」です。クラシック音楽ってどういう音楽なのか？クラシック音楽はどういうふうに行っているのか？それをお話したいと思っています。

プロフィール：1942年生まれ。作曲家。東京大学名誉教授。代表作にオペラ「忠臣蔵」「Jr. バタフライ」「KAMIKAZE- 神風-」「狂おしき真夏の一日」、NHK大河ドラマ「太平記」「花の乱」など。2007年に紫綬褒章、2017年に旭日小綬章を受章。2020年11月、文化功労者顕彰を受けた。

指揮 小林 研一郎 Ken-ichiro Kobayashi

“炎のコバケン”の愛称で親しまれる日本を代表する指揮者。東京藝術大学作曲科、及び指揮科の両科を卒業。1974年 第1回ブタペスト国際指揮者コンクール第一位、及び特別賞を受賞。2002年プラハの春音楽祭では東洋人初のオープニング「わが祖国」を指揮して万雷の拍手を浴びた。これまでにハンガリー国立フィル、チェコ・フィル、アーネム・フィル、ロイヤル・コンサートヘボウ管、フランス国立放送フィル、ローマ・サンタ・チェチーリア国立管、ロンドン・フィル、ハンガリー放送響、N響、読響、日本フィル、都響等の名立たるオーケストラと共演を重ね、数多くのポジションを歴任。ハンガリー政府よりハンガリー国大十字功労勲章(同国で最高位)等、国内では旭日中綬章、文化庁長官表彰、恩賜賞・日本芸術院賞等を受賞。作曲家としても数多くの作品を書き、1999年に日本・オランダ交流400年記念の委嘱作品、管弦楽曲『パッサカリア』を作曲、ネーデルランド・フィルハーモニー管弦楽団によって初演されると、聴衆から熱狂的な喝采を以て迎えられた。同作品はそれ以降も様々な機会に、アシュケナージ指揮N響、小林研一郎指揮日本フィル等で再演されている。2005年、社会貢献を目的としたオーケストラ「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を設立、以来全国にて活動を続けている。CD、DVDはオクタヴィア・レコードより多数リリース。著書に『指揮者のひとりごと』(日本図書館協会選定図書)等がある。現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィル・名古屋フィル・群響桂冠指揮者、読売日響特別客演指揮者、九響名誉客演指揮者、東京藝術大学・東京音楽大学・リスト音楽院名誉教授、ローマ ミュージック ファンデーション評議員等を務める。



©Michiko Yamamoto

オフィシャル・ホームページ：<https://maestro-kobaken.com/>

司会・ナレーション 永井 美奈子 Minako Nagai



フリーアナウンサー 成城大学非常勤講師

■主な出演番組 「マジカル頭脳パワー」「24時間テレビ」総合司会 「ザ・サンデー」 他

■プロフィール

・元日本テレビアナウンサー

・日本テレビ退社後は政界、財界、スポーツ選手、芸能人を100人インタビューするなどインタビューアールとしても活躍。

・クラシックコンサートの司会多数

・三枝成彰氏らが主宰する東日本大震災の遺児孤児を支援するチャリティコンサート「全音楽界による音楽会」で司会を務める。

・また自らも「霞町音楽堂」の相談役としてクラシック史上初24時間配信の夏 Fes.[おんなつ2020]をプロデュース。毎年恒例 Fes.となっている。

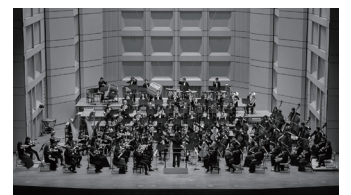
・ワインエキスパートの資格を持ち、趣味はテニス、ワイン、観劇。二児の母。

管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団 Tokyo Philharmonic

1911年創立。日本のオーケストラとして最古の歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督ジョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏で高水準の演奏活動を展開。また、海外公演も積極的に行い、国内外から高い注目を集めている。

1989年からBunkamura オーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を、愛知県刈谷市と連携協定を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

公式ウェブサイト <https://www.tpo.or.jp/>



©上野隆文

会場アクセス

サントリーホール 〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1 TEL 03-3505-1001

地下鉄 東京メトロ南北線 六本木一丁目駅 3番出口 (改札より徒歩約5分)
東京メトロ銀座線 溜池山王駅 13番出口 (改札より徒歩約7分)

バス 都営01系統バス (渋谷～新橋)
赤坂アークヒルズ/赤坂アークヒルズ前 (下車徒歩約2～3分)